各　　位

平成20年2月19日

会　社　名　　福留ハム株式会社
代表者名　　代表取締役社長　中島　修治
（コード番号 2291　東証2部）
問合せ先　　経理部長　　明石　嘉典
（TEL 082－278－6161）

平成20年3月期業績予想及び配当予想の修正に関するお知らせ

最近の業績の動向等を踏まえ、平成19年5月17日の決算発表時に公表した平成20年3月期通期の業績予想及び配当予想を下記のとおり修正いたしましたので、お知らせいたします。

記

1. 通期業績予想の修正

(1) 連結業績予想の修正（平成19年4月1日～平成20年3月31日）

（単位：百万円、%）

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益
前回発表予想（A）	32,200	440	410	140
今回修正予想（B）	31,900	110	130	△ 170
増　減　額（B－A）	△ 300	△ 330	△ 280	△ 310
増　減　率（%）	△ 0.9	△ 75.0	△ 68.3	－
（ご参考）前期実績（平成19年3月期）	32,390	116	101	6

(2) 個別業績予想の修正（平成19年4月1日～平成20年3月31日）

（単位：百万円、%）

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益
前回発表予想（A）	31,700	390	400	140
今回修正予想（B）	31,500	110	170	△ 190
増　減　額（B－A）	△ 200	△ 280	△ 230	△ 330
増　減　率（%）	△ 0.6	△ 71.8	△ 57.5	－
（ご参考）前期実績（平成19年3月期）	32,053	89	118	30

(3) 修正の理由

① 連結業績

売上高につきましては、加工部門は堅調に推移したものの、食肉部門及び惣菜部門は海外商品の見直しや中国商品への不安感等もあり、前回予想を下回る見込となりました。

営業利益及び経常利益につきましては、主原料価格の高騰及び包装資材の高騰によるコスト高に対応する為の適正価格を考慮した値上げを実施し又、年末商戦も堅調に推移しましたが、上半期の業績を取り戻すにいたらない見込みとなりました。

当期純利益につきましては、役員退職慰労引当金もありましたが、当初計画していました資産の売却等について当期中の実施は不透明である事等の理由により、業績修正を行なうものであります。

② 個別業績

主に連結業績に至った同一要因によるものです。

2. 配当予想の修正

(1) 期末配当予想の修正

	1株当たり配当金(円)		
基　　準　　日	中間期	期末	年間
前　回　発　表　予　想	―	3円　00銭	3円　00銭
今　回　修　正　予　想	―	0円　00銭	0円　00銭
前期(平成19年3月期)実績	―	3円　00銭	3円　00銭

(2) 修正の理由

当初の予想に対し、売上高の減少と減益になるため、誠に遺憾ではございますが、配当を見送らせていただきます。

※　業績予想につきましては、現時点で入手可能な情報に基づき作成したものであり、予想につきましては、様々な不確定要素がございますので、実際の業績はこれらの予想数値と異なる場合があります。

以　　上